＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（アトリエあいだっく中野新橋）

令和３年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	5	1	・子どもの活動スペースが広くはないと感じる。 ・見学した事がないのでわからない。	事業の指定基準では、指導訓練室における利用者１人当たりの床面積 は2.47㎡以上となっています。アトリエでは84.96㎡の施設の床面積の内、約3/4を活動スペースとしており、施設基準を十分上回るスペースの確保をさせていただいてはおりますが、引き続き、スペースを有効活用したり、時にはお出かけを企画したりしながら出来るだけ伸び伸びと活動出来る様スペースを確保できるよう工夫を行っていきたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	3	0	・専門的なご指導をしていただけてとても素晴らしいです。	事業の指定基準は、利用者の数が１０人まで 職員２人以上となっていまして、アトリエでは基準の倍以上の職員で対応しております。また、アート面に専門的なスタッフを配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	15	1	・見学した事がないのでわからない。	建物1Fに位置しており、事業所内はフラットな床面となっています。今後も、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	24	3	0	・保護者の意見を理解した上で、子供の課題を分析し作成されています。 ・きちんと期間ごとに見直しもしていただき、その度ごとにしっかり計画していただいています。 ・いつも細かくコミュニケーションから手指の動き、課題設定等、個別化された支援がされていると感じます。	相談支援事業所と連携をとり、基本情報と子どもの様子を基に、保護者の方とのお話や提出書類等も参考にしながら作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	2	0	・静の活動のみに基本限られている。動きたいタイプの子には少し物足りない様子を受けています。制作では落ち着いて取り組む、終わったら少し身体を使えるといった取り組みだと更にうれしいです。 ・作品を作る他にも季節にあわせたプログラムでとても満足しています。 ・全般的に創意工夫がされていいてよいと思います。 ・いつも細かくコミュニケーションから手指の動き、課題設定等、個別化された支援がされていると感じます。	絵画・イラスト・工作・書道・コンテスト応募など、色々な活動や季節を感じられるようなイベント、お出かけ等の場もより一層充実させ、提供できるように今後も工夫していきたいと思います。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	14	11		今後、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1	0	・いつもメールと送迎の時にくわしくお話をいただき作品の様子も写真でいただけて嬉しいです。 ・丁寧でわかりやすい説明をしていただいています。	見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	1	0	・その時、その時期の成長に応じて、行動や表現も様々な中、ご報告させていただきながら配慮いただきながら過ごせていることに感謝申し上げます。本当にありがとうございます。 ・ていねいなフィードバックを毎回いただいています。 ・変化があってもなくても状況を良い事も悪い事も含めて伝えて頂いています。	日々の送迎や連絡帳メール、お電話、行事等の際に情報のやり取りをさせていただいております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	8	2	・大変適切に行われていると思います。 ・変化があってもなくても状況を良い事も悪い事も含めて伝えて頂いています。	基本的には半年に1度の頻度で個別支援計画作成に向けて面談を行わせて頂く予定です。 また、面談希望がある場合には、いつでも対応しておりますので、遠慮せずにお申出下さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	12	12	・コロナ禍においてなかなかむずかしい状況ですので、状況に応じて行って下さると思います。	現在のところ、保護者会等開催は予定 しておらず、必要な連絡等は、個別に報告させていただいております。 また、ここ2年は新型コロナウィルスの影響のため、開催できておりませんが、年度末に展示会を開催しており、保護者の方同士でお話ができる機会の場となれば…と思っております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	7	1	・たいへんていねいに行われていると思います。	窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	2	0	・何かあればメールやTelで常に対応してくれています。	口頭・書面・電話・SNS・メールなどの様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	21	5	0	・参加した日の夕方には、メール報告いただき、その日の様子を知ることが出来ております。親の知らない一面(良い意味で)を知れて有難いです。ありがとうございます。（評価いただけることもうれしく思います。） ・きちっとした体制のもとしっかり発信していただいています。	今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	25	2	0	・たいへん慎重に取り扱って頂いています。	個人資料は鍵付きの書庫に保存しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	3	0	・マニュアルもしっかりとしたものがあり、保護者にもわかりやすくして頂いています。 ・用紙で配布されたり実際に考えられる状況の対応実施練習をしてくださっています。	各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能ですが、配布も視野に入れて検討していきたいと思います。すぐ確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。また、防災対応につきましては防災カードを制作し、流れをわかりやすく改良させていただきました。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	7	2	・用紙で配布されたり実際に考えられる状況の対応実施練習をしてくださっています。	消防法の年2回実施義務を基準に随時行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	24	3	0	・人との交流が減ってきていましたので、本人も楽しみに通っています。 ・オモチャや本が少なく感じている様子。 ・毎週楽しみにしています。 ・お友達への興味もあり、（何をやっているのかな？どんな子かな？）一緒に過ごせることは、うれしい、楽しい気持ちです。そういう意味でおためし行動があるかもしれません! ・毎回とても通所を楽しみにしています。 ・大変楽しみにしています。	楽しんで過ごしていただけるように、引き続き試行錯誤して取り組みや環境整備の工夫を行っていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	25	2	0	・いつもとてもよく対応してくれていて、娘のことをよく理解してくれていると感じています。娘も通所をとても楽しみにしています。いつも感謝の気持ちです。ありがとうございます。 ・下校時刻の変更等でも対応してくださり、とても有難く思います。 ・車での送迎が助かっている反面、運転する人のみでサポートが1名付き添っていないのが少し心配です。事故や自然災害が送迎途中で起きた時の対応ができるのかがポイントとなってくると思う。 ・職員の対応がきめ細かいです。アトリエ1に通えている事に感謝です。 ・子供のことを受け止め受け入れ、表現や行動に対して否定するのではなく子供の様子を良く見て理解しようと接して下さり、ご指導下さり、本当にありがとうございます。 ・さまざまなご支援、ご配慮に感謝しております。子どもの帰宅後の笑顔をみると充実した時間をすごしていたことがよくわかります。今後ともよろしくお願い致します。 ・いつもありがとうございます。 ・大変満足しています。 ・皆様の子供に関わる姿勢にこちらも活力を頂き、本人も自分を表出する事が出来助かっています。	・利用者様やご家族の意見を積極的に取り入れてより良い活動や支援を目指していきたいと思います。 ・利用者様やご家族の方々のご協力やご理解に支えていただき、日々事業所で支援を行ってゆくことができております。本当にありがとうございます。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度　　アトリエあいだっく中野新橋

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			家具の配置や折り畳み式の机、収納しやすい椅子などでの工夫で、場面に合わせたスペースの確保をできるようにしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の指定基準は、利用者の数が10人まで 職員2人以上となっていまして、アトリエでは基準の倍以上の職員で対応しております。絵画等に特化した専門スタッフも配置されており、プログラムもより専門性の高い内容が提供出来るよう工夫しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			施設は1Fに位置しており、施設内に段差も無い状況となっております。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			計画・実行・評価・改善を基本に、ミーティング等を活用しながら日々業務改善を図っています。情報収集や情報の拡散には、メールや文書を活用し速やかに業務が遂行出来るようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表、保護者の意見を参考に、業務改善に取り組み、評価の向上に繋げています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			ホームページにてまとめた内容について公表しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現状では第3者による評価は監査が1回はいったのみで、日常的には行っておりませんが、監査にて指摘された点については改善をしております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			不定期での大きな研修に加え、毎日のミーティングにて、基本的業務確認のみではなく障害特性や児童とのかかわり方、交通安全の標語等を取り入れるなど、続性があり尚且つ効果的な方法で研修が行えるように心掛けています。
適切	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援や活動の工夫を職員で話し合い、放課後等デイサービス計画に反映させて作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は行っていません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			専門スタッフを中心に、ミーティングや話し合い等を行いながら活動プログラムの立案を行っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別に得意なこと、苦手なこと等に合わせ、個別支援計画の課題に合わせた活動プログラムを準備しており、内容もバラエティに富んだ楽しめる内容にできるよう工夫しております。また、イベント等の活動も取り入れ、集団の活動も時折盛り込んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇は外出やイベントを企画し、長時間の際には活動プログラムを多彩化するなど、余暇の充実を図り、支援プログラムを設定しています。

切な支援の提供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			一人一人の課題に合わせて個別をメインにした活動を行っています。また、午前からの利用時など、活動時間に合わせた的確な支援ができるよう活動計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前の打ち合わせを実施し、業務分担や配慮点等の確認を行っています。送迎表（業務分担表）を活用して見やすく、分かりやすく確認出来るように努めています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			勤務形態にもよりますが、職員間での打ち合わせや振り返りを行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日報や個人記録にて、児童の様子や支援内容を記録し、職員が参照出来るようにしています。記録を用いて、支援の検証や改善も図っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			本人やご家族のニーズを取り入れながら、取り組み期間や目標を踏まえ、計画の見直しをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			創作活動を中心とした個別活動を行う中で、全体での共同作業や大きな制作なども取り入れ、季節ごとには同じテーマで作成を行う等、活動に幅を持たせている。利用時間に合わせてレクリエーションや休憩なども工夫して盛り込みながら支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童との関わりも深く、長く、性格や特性をより把握している者が中心となって参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報共有としては、送迎時にて引継ぎがメインになっています。学校公開や長期休暇、展示会等を利用し、互いの施設や関係児童を見学しています。また緊急を要するケースについては、担当者会議や保護者様を通じて情報共有をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		主治医との直接的なやり取りはありませんが、施設内での情報提供やご家族と情報交換し体制を整えています。てんかん発作時のダイアップ等、医療行為が必要な場合は、医師意見書を作成していただいております。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		引き継ぎ事項については、ファイリングし引継ぎしやすくしています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修会や連絡会、研修等にはできる限り代表者が出席できるように日程や勤務の調整を行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		現状積極的には行っていないが、3月の展示会等で、外部に向けての情報発信や交流も視野に入れて考えています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。

	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			情報交換には、送迎時の引継ぎや連絡帳を活用しています。また、3月の展示会の際には直接作品をご覧いただきながら情報交換を行っています。保護者の要望がありましたら、個別面談を実施することも可能になっています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか		○		日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			お便りやガイドブックを作成しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			電話やメール、送迎時などの直接のご相談などに丁寧に応じるよう心がけています。また、その内容を必ず管理責任者、他職員に伝えています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会という形ではありませんが、展示会を年1回開催しており、保護者同士の連携やお話する機会が取れる場も設けています。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけ迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎日のブログ更新、不定期での会報誌の発行などで情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫をスタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			展示会等のイベントを通じて、活動内容を披露したり、ブログ等を活用し、活動報告を行っています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期の避難訓練の実施をしており、消防計画も立ています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、放課後等デイサービス計画にも記載をした上で、保護者にも了承を頂いております。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーがある児童については、受け入れ時に確認を行い、提供を控えています。

	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		日報やメール連絡網に記載し、ミーティング時に都度職員間で確認を行っています。

＜保護者向け＞令和3年度放課後デイサービス集計結果（アトリエあいだっく新中野）

令和3年度作成　　アトリエあいだっく新中野

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	6		・当日の子供の数、配置スタッフについて把握できていないので何とも言えないが、子供達へは配慮が行き届くよう配属していただいているとは思っています。 ・スペースはしっかりとれていると思います。	施設面積の3分の2以上のスペースを活動用に確保しています。また、子供たちと一緒に活動が行いやすいよう、日頃より整理整頓を行っております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	4		・当日の子供の数、配置スタッフについて把握できていないので何とも言えないが、子供達へは配慮が行き届くよう配属していただいているとは思っています。 ・絵やアートの専門の方などが指導して下さっています。職員の配置数も見学時大丈夫でした。	事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しております。また、福祉・活動の専門的なスタッフを配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	15		・エレベーターがあるのは足の不自由な方にはいいと思いますが、スロープや手すりが設置されていたかは分かりません。（定かでないのですみません。お答えできずです）	ビルの入り口から当施設まで段差はなく、エレベータが備わっております。また施設内も極力段差をなくしております。現在のところ手すりは設置しておりませんが、必要な個所に応じて支援員が補助する形で配慮を行っています。また、転倒時の怪我防止の為に、床にタイルカーペットを貼り対応しています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	27	1		・しっかり個別支援計画が作成され、説明もありました。	保護者様や相談支援事業所と連携をとり、基本情報やアセスメント情報、子どもの様子を基に半年ごとに作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	3		・毎回いろいろなことにチャレンジさせていただいています。	アトリエ活動の中で、絵についてはデザイン性の強いポップなものから専門性の高い本格的な絵画まで、子供たちの選択肢に常に幅を持たせるよう心がけています。また、絵画だけでなく立体創作にも力を入れています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	16	8	・特に希望していないので。 ・放デイ利用時は、障害のない子どもとの交流は期待していないので、そのような活動は必要ないと考えている。 ・うちの子が参加していないだけかもしれません。（定かではないのですみません。お答えできずです）	今後、ご利用されている皆様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れていきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	3		・コロナ禍でこれらの設問への回答は難しいです。 ・しっかり説明していただいています。	見学時・初回利用時に利用に関しての説明と、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	1		・コロナ禍でこれらの設問への回答は難しいです。 ・できていると思います。面談など通じて共通して理解しています。	送迎時の対話や連絡帳、メールなどを通して、情報の共有や共通理解を図っています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	12	1	・コロナ禍でこれらの設問への回答は難しいです。 ・行われています。	定期的な面談のお知らせの他に、面談希望がございましたら利用ガイドに記載している通り、いつでも対応していますので、遠慮せずにお申出下さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	16	11	・特に希望していないので。 ・コロナ禍でこれらの設問への回答は難しいです。 ・私が参加していないかもです。（定かではないのですみません。お答えできずです）	就労などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	10	1	・そういう状況の時を知らないので。 ・特に苦情がないので、その対等についてもわからない。 ・しっかりお知らせ、対応してくれています。	窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	2		・配慮してくれています。	口頭・書面・電話・SNS・などを様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	4		・しっかり発信しています。	今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	25	3		・大丈夫だとは信頼しています。 ・しっかり注意しています。	個人資料は全て鍵付きの書庫に保存しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	23	4	1	・しっかり周知、説明してくれています。	各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能です。確認したい方は、施設来所時等で職員へお声かけ下さい。緊急時対応について”防災カード”の用紙をお配りし、対応について共有させていただいております。また、事前に自然災害等が予測させる場合、保護者様へ対応についてお伝えします。今後も保護者様との連携が重要となりますので、災害時の対応等に変更があった場合につきましては、都度共有させていただければと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	10	2	・確か訓練していたようなです。（定かではなありません）	消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	28			・何より子どもが通うことを楽しみにしています。子ども同志もうまく交流ができ、先生方も温かいのだと思います。それが全てだと思います。 ・とても楽しみに通わせていただいています。活動の様子なども詳しく教えていただけてとても安心して通所できています。	楽しんで過ごしていただけるよう、また子ども達の自信を育む場となるよう、今後も試行錯誤しながら、様々な活動やイベントなどに取り組んでいきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	28			・満足です。	アトリエ新中野では、絵画や工作を主に、ニーズに合わせ個別や集団でのアート制作を行っています。楽しく自由な発想で自己表現、自信を育んでおります。また長期休みや季節ごとのイベント等も行いながら楽しく過ごして頂けるよう活動を提供しています。 今後も保護者様のご意見をできるだけ取り入れながら、より良い支援を目指していきたいと考えています。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度作成　　アトリエあいだっく新中野

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保しています。限られた空間の中で、目的別にスペースを区切り、より子供たちが活動しやすいようにレイアウトや棚・机の位置や形状にも配慮しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度の評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、評価の向上に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内で業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。また、外部研修のお知らせを掲示等により、全スタッフへの周知をおこなっています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は使用していません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			絵画・工作の中で、材料や道具に様々なものを取り入れながら活動を組み立てていき、提案しています。内容も季節ごとやテーマごとに変化をつけつつ考え、固定化しないように気を付けています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、お出かけや調理など、平日では行えない特別プログラムを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングで行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			絵画・工作の中で、児童の障害特性・ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。また、季節ごとのイベント等も行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアの必要な子供の受け入れは現在ありません。協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状、積極的な連携は行えていませんが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	屋外などの活動で、障害のない子供と接する機会はあるが、一緒に活動をするまでには至っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		こちらから一方的な助言等はしておりませんが、保護者様からの相談に関しては、関係機関と連携しながら適切な助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	就労などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけ迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。

	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫を、スタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		現在、新型コロナ感染症感染防止のため行えておりませんが、あいだっく独自でのイベント(展示会など)を開催し、保護者、関係機関、地域住民へお知らせ及び招待を行い参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有をおこなっておりますが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（放課後等デイサービスあいだっく）

令和3年度　スタジオあいだっく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	11	0		施設面積の3分の2以上のスペースを活動用に確保しています。また、過ごしやすい環境を維持できるよう、利用者様と一緒に日頃より整理整頓をおこなっております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	4	0	・HPを見ても全スタッフが掲示されていないので、職員の専門性や資格が不明。適切な声がけがされているか不明。「ダメだよ」等の否定の声がけが多い様子が気になる。	・事業の配置基準は、利用者の数が10人まで"児童指導員"又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっております。スタジオあいだっくでは、新基準の職員配置で対応しております。また、音楽やダンスの活動をおこなう上で、音楽やダンス等の専門的なスタッフを配置しております。 ・4月に向けてホームページのリニューアルをする予定となっておりますので、改めて全スタッフの紹介(資格等を含む)をさせていただきます。 ・声がけや支援に関しまして、毎日のミーティングや事業所内研修等を積極的におこない、スタッフ間でより良い支援を目指しております。貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。今後もより一層、支援力を高めていけるよう、保護者様と連携をしながら利用者様が気持ち良く過ごせるよう、スタッフ一同努めさせていただきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	12	1		事業所内すべてフラットな床面となっております。今後も、利用者様の意見をお伺いしながら必要に応じて設備等を取り入れてまいります。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	29	3	0		相談支援事業所と連携を取り、基本情報と利用者様の様子をもとに、保護者様とのお話や提出書類等も参考にしながら作成、見直しをおこなっております。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	28	3	0	・3施設の利用があるため、一週間を通して色々な活動ができている。各曜日の活動を楽しみに、見通しが立てられるので満足しています。	・週に1回にご利用の利用者様が歌楽器、ダンス、CUPS、SST等、様々な活動に取り組めるよう、プログラムの調整や設定をおこなっております。夏祭り、クリスマス、長期休みのイベント活動等も、利用者様が楽しんで過ごせるよう、活動設定をおこなっております。 今後も利用者様が音楽を通して自由に自分を表現できるよう、活動内容を模索し提供させていただきたいと思っております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	13	16		今後、利用者様や保護者様のご意見をお聞きしながら、必要に応じて取り入れてまいります。現在は、他機関との交流はおこなっておりません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	2	0		見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	4	0		日々の送迎や連絡帳メール、お電話、行事等の際に情報のやり取りをさせていただいております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	10	4	・個別支援計画の計画見直しなどの時期に保護者との面談はありますか？	利用ガイドに記載している通り、面談希望につきましては、いつでも対応しておりますので、お気軽にお問い合わせください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	10	17		現在のところ、保護者会等開催は予定 しておらず、必要な連絡等は、個別に報告させていただいております。また、今後もホームページ、SNS、ブログ等を有効に活用し、情報を発信していきたいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	9	1		窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1	0		口頭、書面、電話、SNS、メールなどの様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	8	0		今後もホームページ、SNS、ブログ等を有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	28	3	0		個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	3	0		各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能ですが、配布も視野に入れて検討していきたいと思います。すぐ確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	12	2		消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡、実施、報告をして随時おこなっております。 今年は4月30日（金）に地震を想定した避難訓練をスタッフ児童共に実施、7月15日（木）には保護者を交えた「171伝言版防災訓練」を実施いたしました。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	30	1	0	・大変お世話になっております。子供も毎回利用を楽しみにしております。今後ともよろしくお願いいたします。	今後も引き続き、活動の時間、自由遊びの時間ともに安心して楽しく過ごせるような事業所づくりに努めてまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	29	1	1	・大好きなお友達に会えること、好きなダンスができること、楽しいようでストレス発散できているようで助かってます。 ・プログラムの内容にはとても満足しているが、それ以外の時間があまりにも長い且つ何もしていないように見える。プログラムは30分くらいなので遅帰りの日以外行かせたいと思わない。 ・歌、楽器、ダンス、とても楽しみに楽しく活動させて頂いてます。スタッフさんも皆さん優しくてありがたいです。 ・いつもありがとうございます。	利用者様やご家族の意見を積極的に取り入れて、より良い支援、活動を目指していきたいと考えています。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度作成　　スタジオあいだっく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保しています。限られた空間の中で、目的別にスペースを区切り、より子供たちが活動しやすいようにレイアウトや棚・机の位置や形状にも配慮しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		支援員が、必要な個所で補助する形で配慮をおこなっております。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度の評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、評価の向上に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っておらず、今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内で業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。また、外部研修のお知らせを掲示等により、全スタッフへの周知をおこなっています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は使用していません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案をおこなっております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			週に1回ご利用の利用者様でも、なるべく毎回異なる活動に参加していただけるよう、プログラムの日程設定をおこなっております。 一方で、毎年行っているあいだっくフェスタの練習時期には、活動の中で、同じ楽曲に取り組むことがございます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、お出かけ、おやつのお買い物、」イベント活動など、平日では行えない特別プログラムを実施しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等をおこなっております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングでおこなっております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しをおこなっております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			歌、楽器、ダンスなど音楽を通して、児童の障害特性・ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。また、季節ごとのイベント活動等もおこなっております。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアの必要な子供の受け入れは現在ありません。協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状、積極的な連携は行えていませんが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	屋外などの活動で、障害のない子供と接する機会はありますが、、一緒に活動をするまでには至っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明をおこなっております。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		こちらから一方的な助言等はしておりませんが、保護者様からの相談に関しては、関係機関と連携しながら適切な助言等をおこなっております。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	就労などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけ迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。

	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫を、スタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		現在、新型コロナ感染症感染防止のため行えておりませんが、あいだっく独自でのイベント(展示会など)を開催し、保護者、関係機関、地域住民へお知らせ及び招待を行い参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を実施しております。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有をおこなっておりますが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（放課後等デイサービスあいだっく）

放課後等デイサービスあいだっく(パソコン)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	5	0	・学校公開のように、活動を見学でいる日があれば良いなと思います。	事業の指定基準は、指導訓練室における利用者１人当たりの床面積 は、2.47㎡以上となっていまして、当施設では約91.02㎡の施設床面積中、約3/4ぐらいを活動スペースにしておりますので施設基準を上回るスペースを確保しております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	6	0	専門的なご指導をしていただけてとても素晴らしいです（パソコン・アトリエともに）	事業の指定基準は、利用者の数が１０人まで 職員２人以上となっていまして、パソコンでは基準の倍の職員で対応しております。また、パソコンでの活動面に専門的なスタッフを配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	10	0		以前、車椅子の女子児童がいました。トイレなどは同性介助にて対応しています。建物入口にはスロープ、施設内の若干の段差については職員が介助しています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	21	1	0	きちっと期間ごとに見直しもしていただき、その度ごとにしっかり計画していただいてます	相談支援事業所と連携をとり、基本情報と子どもの様子を基に作業療法士とも連携し、作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	4	0	全般的に創意工夫がされていてよいと思います	個別の嗜好や特徴に合わせて色々な活動を提供しています。また楽しみながらパソコンの技術が身に付くよう工夫して提供しています。

	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	9	11		今後、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	0	丁寧で分かりやすい説明をしていただいてます	見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	0	0	・なかなか先生などでも理解していただけないこと（刺激など）を理解して頂いていることがありがたいです。 ・丁寧なフィードバックを毎回いただいてます	送迎時の対話や連絡帳、会議などを通して、随時確認していきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	5	0	大変適切に行われていると思います	面談希望者は利用ガイドに記載している通り、いつでも対応していますので、遠慮せずにお申出下さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	9	9	コロナ禍においてなかなか難しい状況ですので状況に応じて行ってくださると思います	現在のところ、保護者会等開催は予定 しておりません。必要な連絡等は、個別に 報告させていただきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	1	1	大変丁寧に行われいていると思います	窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	0	0		口頭・書面・電話・SNS・などを様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	7	0	きちっとした体制のもとしっかり発信していただいています	今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	22	0	0	大変慎重に取り扱っていただいています	個人資料は全て鍵付きの書庫に保存しております。

非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	4	0	マニュアルもしっかりとしたものがあり、保護者にもわかりやすく直しています	各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能です。確認したい方は、施設来所時等で職員へお声かけ下さい。また自然災害につきましては、毎年のように甚大な災害が発生しておりますので、対応マニュアルを随時改定しております。”自然災害の緊急時対応について”の用紙をお配りし、対応について共有させていただいております。また、事前に自然災害等が予測させる場合、保護者様へ対応についてお伝えします。今後も保護者様との連携が重要となりますので、災害時の対応や連携クリニックの変更があった場合につきましては、都度共有させていただければと思います。怪我等で緊急を要する場合、救急車の要請を行います。搬送先の病院につきましては、救急より受け入れ可能な病院の確認が取れ次第、ご連絡させていただきます。また、緊急を要さない場合、保護者様に初期対応後の対応についてご相談させていただきます
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	6	2		消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	22	0	0	・パソコン・アトリエともに大変楽しみにしています ・いつも丁寧なご対応ありがとうございます。おかげで安心して利用できますし、子どもも楽しみにしています。もっと利用したいのですが空きが無くて残念です。今後ともよろしくお願いします。 ・いつもお世話になりましてありがとうございます。PCでの活動喜んでいます（親子共々）今後も宜しくお願い致します。	楽しんで過ごしていただけるように、毎年試行錯誤して、取り組みを増やしている所です。

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	22	0	0	・いつも困ったときは相談にのってくださり、親の心の支えにもなっています。ありがとうございます ・CDを作ることをとても楽しみにしていて、タイピングを頑張っているようです。パソコンにふれることが出来て良い活動が出来ていると思います。 ・月～金の5日間、通所をさせて頂き、お陰様で本人は放課後を楽しく過ごしています。長期休暇期間も安心して通わせてもらっています。長期休暇期間中の利用スタート時間を9時にして頂くととても助かります。（終了時刻も通常日と同時刻にして頂くと大変助かります。	利用者様やご家族の意見を積極低に取り入れて、より良い支援を目指していきたいと考えています。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度　　パソコンあいだっく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			事業の指定基準は、指導訓練室における利用者1人当たりの床面積は、2.47㎡以上となっていまして、当施設では約91.02㎡の施設床面積中、約3/4ぐらいを活動スペースにしておりますので施設基準を上回るスペースを確保しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の指定基準は、利用者の数が10人まで 職員2人以上となっていまして、パソコンでは基準の倍の職員で対応しております。また、パソコンでの活動面に専門的なスタッフを配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		車椅子の女子児童がいました。トイレなどは同性介助にて対応しています。建物入口にはスロープ、施設内の若干の段差については職員が介助しています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者向け評価表を配っているため、今後保護者の意見を参考に業務改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか		○		公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			不定期での業務・支援に繋がる研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいている。標準化されたアセスメントツール（WISC−Ⅳ等）は行っていない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			定期的に施設内会議を開き、立案している。新しく入った子供の好きなものからタイピングや創作につながるよう促している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別の特性に合わせて活動プログラムを考えている。また定期的に新しい活動を提供している。季節ごとの行事に関するイベント等を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇での活動に関しては普段のプログラムとは別に外出の機会を設けている。長い滞在で子供が疲れないよう様子を見つつ指導している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動前と活動後にその日利用している児童を集めて、始まりの会や終わりの会を開催している。会の中で集団プログラムも実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			定時にミーティングを開き、情報を共有している。送迎の確認、その日の活動の確認をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援・送迎終了後にその日一日を振り返る反省会を毎日開催している。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせてパソコン上に記録している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断して いるか	○			半年に一回モニタリングを開き見直ししている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	○			基本的にはパソコンを使った活動を提供しているが児童に合わせてお絵描きやクラフト、ゆっくりする時間を設けて支援している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が開かれる際は施設長が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎の連絡や帰りに引継ぎなど学校とは連絡調整を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	今現在、医療的ケアが必要な児童はいない。今後、受け入れる際は連絡体制を整える。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	現状はそういったケースがないため連携はしていないが今後、そういったケースがあれば連携していきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		自施設から卒業したケースがないため連携はしていないが今後、そういったケースがあれば連携していきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状はそういったケースがないため連携はしていないが今後、そういったケースがあれば連携していきたい。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現状はそういったケースがないため連携はしていないが今後、要望がありそういったケースがあれば連携していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			中野区で定期開催している事業所間会議に参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理 解を持っているか	○			送迎時の伝達や一日の連絡メール等で情報発信及び情報共有に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント･トレーニング等の支 援を行っているか			○	現在は行っていない。要望があれば考慮していく。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか		○		こちらから一方的な助言等はしていない。保護者からの相談に関してはスタッフ間で共有し適切な助言等はしている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在保護者会は行っていない。保護者からのニーズもないため今後も予定はない。

	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	○			苦情については、できるだけ迅速に対処している。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎日のブログ更新、不定期での会報誌を発行し、情報発信している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は全て鍵付きの書庫に保管している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせての伝え方の工夫をスタッフ間で共有している。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所の行事に地域住民を招待はしていない。今後も予定はない。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		感染症は保護者から自主申告がないと施設では把握・連絡ができない。各種マニュアルは施設内で閲覧することができる。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告して随時行っている。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修は必須で受けている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束を行なわなければならないケースはないが、今後そのような場合は保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載する。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応している。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日の反省会や日常でヒヤリハットの共有はしているが事例集は作成していない。

＜保護者向け＞令和3年度放課後デイサービス集計結果（サッカーあいだっく）

令和3年度作成　　サッカーあいだっく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	5		・いつも楽しく通わせて頂いております。 ・サッカーなのでもうすこし広い場所があればうれしいです。	事業の指定基準は、指導訓練室における利用者1人当たりの床面積 は、2.47㎡以上となっていまして、サッカーでは約95.4㎡の施設床面積中、約3/4ぐらいを活動スペースにしておりますので施設基準を上回るスペースを確保しております。活動内容に応じて、や屋外の公園・コートを使用しています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	2			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しております。また、福祉・活動の専門的なスタッフを配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	8	2		支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。また、防音や転倒時の怪我防止の為に、マットや柱などへ緩衝材の設置を行っています。今後も、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れていきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	22	1			保護者様や相談支援事業所と連携をとり、基本情報やアセスメント情報、子どもの様子を基に半年ごとに作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21	2		・外のサッカーコートに連れて行って下さるの、とてもありがたいです。親とはできない体験をさせてもらえ、嬉しいです。	身体を動かすことを中心とした活動を行う中で、近隣の公園や施設等を活用するなどしながら、様々な活動を取り入れております。季節の行事と関連付けた、レクリエーション的な活動も実施しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	11	8	・必要性は感じていません。 ・障がいのない子供達との交流機会を増やしてほしいです。	コロナ禍ということもあり、今年度は実施しておりません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24				見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	4			送迎時の対話や連絡帳、メールなどを通して、情報の共有や共通理解を図っています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	8	1		面談希望者は利用ガイドに記載している通り、いつでも対応していますので、遠慮せずにお申出下さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	11	10	・必要性は感じていません。 ・特に必要ないと思います。	現在のところ、保護者会等開催は予定 しておらず、必要な連絡等は、個別に報告させていただいております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24				窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	1			口頭・書面・電話・SNS・などを様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	1	1	・把握してないだけかもしれません。あれば教えて欲しいです。	今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	24				個人資料は鍵付きの書庫に保存しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	4			各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能です。確認したい方は、施設来所時等で職員へお声かけ下さい。緊急時対応について”防災カード”の用紙をお配りし、対応について共有させていただいております。また、事前に自然災害等が予測させる場合、保護者様へ対応についてお伝えします。今後も保護者様との連携が重要となりますので、災害時の対応等に変更があった場合につきましては、都度共有させていただければと思います。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	8	1		消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	24			・週1,2回の利用ですのでけっこう楽しんでます。 ・毎回通所を楽しみにしております。	楽しんで過ごしていただけるよう、また子ども達の自信を育む場となるよう、今後も試行錯誤しながら、様々な活動やイベントなどに取り組んでいきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	24			・土日の利用が可能になれば助かります。 ・夏休み等の長期休暇の際、もう少し早くお迎えに来て頂けると幸いです。（本人が昼頃まで家でお迎えを待機ですと飽きてしまって…。）	利用者様やご家族の意見を積極的に取り入れて、より良い支援を目指していきたいと考えています。お迎えの時間なども含め、今後もお困りごとがございましたらお気兼ねなくご相談頂けましたら幸いです。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度　　サッカーあいだっく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			事業の指定基準は、指導訓練室における利用者1人当たりの床面積は、2.47㎡以上となっていまして、サッカーでは約95.4㎡の施設床面積中、約3/4ぐらいを活動スペースにしておりますので施設基準を上回るスペースを確保しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、サッカーでは新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度行った評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、今年度の評価の向上に繋がっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			全施設で集まり、業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は行っていない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			身体を動かすことを中心とした活動を行う中で、レクリエーションや、近隣の公園や施設等を活用するなど、様々な活動を取り入れております。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、半日外出のお出かけや調理などの特別プログラムを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングで行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			身体を動かすことを中心とした活動を行う中で、レクリエーションや、近隣の公園や施設等を活用するなど、様々な活動を取り入れております。また、児童の障害特性、ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアの必要な子供の受け入れは現在ありません。協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		当事業所と同様に「（株）アイダックデザイン」が運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状、積極的な連携は行えていないが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			5～6月にかけて、活動の一環として、一般の大学生とのフットサルの交流試合を行っています。 7月に、障害のない子どもと合同のサッカーイベントに参加しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		こちらから一方的な助言等はしていない。保護者からの相談に関してはスタッフ間で共有し適切な助言等は行っています。

責任等	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	片親などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけ迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎日のブログ更新、不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫をスタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		あいだっく独自で営業外イベント等開催し、保護者、関係機関、地域住民にお知らせし参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有はしているが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（放課後等デイサービスあいだっく）

放課後等デイサービスあいだっく(渋谷)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1	0		事業の指定基準では、指導訓練室における利用者１人当たりの床面積 は2.47㎡以上となっています。放課後等デイサービスあいだっくでは57.45㎡の施設の床面積となっており、施設基準を十分上回るスペースの確保をさせていただいています。 引き続き、工夫してスペースを有効活用し活動を提供していきたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	0	0		事業の配置基準は、利用者の数が１０人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっております。放課後等デイサービスあいだっくでは新基準の職員配置で対応しております。また、アトリエや音楽の活動を行う上で、専門的なスタッフを配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	9	0		建物1Fに位置しており、事業所内はフラットな床面となっています。今後も、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	17	1	0		相談支援事業所と連携をとり、基本情報と子どもの様子を基に、保護者の方とのお話や提出書類等も参考にしながら作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17	1	0		パソコン活動（月・火）、スタジオ活動（水・金）、アトリエ活動（木）となっています。各活動、個々の能力に合わせた内容や長期休みのイベント等、子どもたちが飽きないよう日々模索しながら活動を考えております。 また、スタジオ活動は、フェスの動画に向け練習を行うため、同じ曲を何度も練習することがあります。その点ご理解頂ければと存じます。 今後も子どもたちが「あいだっく楽しみ」となれるよう活動内容を模索し提供していきたいと思いま

	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	6		今後、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。今のところ交流はしておりません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0		見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	0	0		日々の送迎や連絡帳メール、お電話、行事等の際に情報のやり取りをさせていただいております。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	3	0		利用ガイドに記載している通り、面談希望につきましては、いつでも対応しておりますので、遠慮せずにお申出下さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	8	9		現在のところ、保護者会等開催は予定 しておらず、必要な連絡等は、個別に報告させていただいております。また、今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していきたいと思います。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	3	0	・ないのでわからない	窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	0	0		口頭・書面・電話・SNS・メールなどの様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	4	0		今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	16	2	0		個人資料は鍵付きの書庫に保存しております。
非常	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	1	0		各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能ですが、配布も視野に入れて検討していきたいと思います。すぐ確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。

時の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	8	0	・伺ったことがないのでわからない	消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。今年は4月30日（金）に地震を想定した避難訓練をスタッフ児童共に行っています。また、7月15日（木）には保護者を交えた「171伝言版防災訓練」を行っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	18	0	0	・いつも楽しく通わせていただいています。 ・とても楽しみにしていて、ありがたい。	子どもたちに楽しく通ってもらえるよう、まずは、安心・安全な環境整備を心がけております。また、活動だけでなく自由時間も含め、様々な内容の遊びや活動を引き続き準備・提供して参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	18	0	0	・コロナ渦で活動場所が減る中で、人との関わり、繋 がりを感じながら生活することができ、感謝しています。 ・大変感謝しています。	・渋谷あいだっくでは今後もパソコン（月・火）・スタジオ（水・金）・アトリエ（木）活動を曜日事に行い、様々な事にチャレンジし好きなこと・得意なことを増やせる場となるよう力を入れていきたいと思います。 ・今後のご要望も、できる範囲で対応させて頂きます。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスあいだっく（渋谷）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			事業の指定基準では、指導訓練室における利用者1人当たりの床面積は2.47㎡以上となっています。放課後等デイサービスあいだっくでは57.45㎡の施設の床面積となっており、施設基準を十分上回るスペースの確保しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、渋谷では新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度行った評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、今年度の評価の向上に繋がっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価は現在行っていない。今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		全施設で集まり、業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は行っていない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			曜日ごとに活動内容を分け、固定化しないよう努めています。また、固定のプログラム以外でも自由時間等を使い、子どもたちが「やりたい」ことをできるだけ提示しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、公園へのお出かけや調理などの特別プログラムを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングで行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○		パソコン活動（タイピング・ペイント）・アトリエ活動（絵画・工作）・スタジオ活動（歌・ダンス）を中心に、児童の障害特性・ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		医療ケアの必要な子どもの受け入れは現在ありません。 協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		当事業所と同様に「（株）アイダックデザイン」が運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		現状、積極的な連携は行えていないが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	屋外などの活動で、障害のない子どもと接する機会はあるが、一緒に活動をするまでには至っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しておりますが、参加できる日が設けられず不参加率が高くなっています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	○		日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		利用契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		送迎やお迎え、メールや電話等で、現状報告や気になる点等を保護者の方に説明をし共有しています。また、保護者の方からの相談をスタッフ間で共有し適切な助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	片親などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多いため、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。

	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		できるだけ迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎週のブログ更新、不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○		個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		相手に合わせ、伝え方などの工夫をスタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今年はコロナウイルスの影響もあり地域の方を招いての行事は行っておりません。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有はしているが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	8	0
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	7	0
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	16	3
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	28	2	0
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26	4	0
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	13	11
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	0	0
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	2	1
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	9	0

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	8	16
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	8	0
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	3	1
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	5	0
	14	個人情報に十分注意しているか	26	3	0
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	5	0
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	11	1
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	4	0
	18	事業所の支援に満足しているか	28	1	0

アンケート集計

提出者	29	45
未提出	16	

サービス集計結果　ブロックあいだっく

ご意見	施設より
・通所を楽しみにしています。学校で頑張りすぎて時々休んでしまう事もありますが制作物を嬉しそうに見せてくれるので親としても安心して通わせて頂いております。いつもありがとうございます。 ・カメラが入って様子が見えるといいな。	事業の指定基準では、指導訓練室における利用者1人当たりの床面積 は2.47㎡以上となっています。放課後等デイサービスあいだっくでは57.45㎡の施設の床面積となっており、施設基準を十分上回るスペースの確保をさせていただいています。 引き続き、工夫してスペースを有効活用し活動を提供していきたいと思います。 なお施設内をWEBカメラでご覧いただけるよう工事を行っております。完了次第、閲覧方法等お伝えさせていただきます。
・男性職員の方が少ないため、トイレの介助を女性の方がすることがあるのが少し気になる。中学生の為何かとご配慮いただけるといいです。	事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっております。放課後等デイサービスあいだっくでは新基準の職員配置で対応しております。また、制作活動を行う上で、作業療法士や専門的なスタッフを配置しております。
	建物2Fに位置しており、階段には手すりが設置されております。事業所内はフラットな床面となっています。今後も、利用者様のご意見をお聞きしながら必要に応じて取り入れいきます。
・自作しているので判断できません。 ・いつも細かくコミュニケーションから手指の動き課題設定等個別化された支援がされていると感じています。	相談支援事業所と連携をとり、基本情報と子どもの様子を基に、保護者の方とのお話や提出書類等も参考にしながら作成・見直しを行っています。
・3施設の利用があるため一週間をとおしては色々な活動がてきている。各曜日の活動を楽しみに見通しが立てられるので満足しています。 ・ブロックだけかと思っていましたが色々なことをしてくださるので安心しました。 ・いつも細かくコミュニケーションから手指の動き課題設定等個別化された支援がされていると感じています。 ・子供が抱えている作業課題について短期でもいいので集中的に個別対応してもらえるサービスがあるとありがたいです。（家で親ができなくて困っているから）	・日々試行錯誤しながら、毎日行う会議の中で改善点などを話し合い、随時活動に取り入れ質の向上を図っています。また、個々の興味に合わせて個別活動も行い創作意欲を向上していけるようプログラムを工夫し、季節のイベントも取り入れております。 ・作業課題については作業療法士が介入し、個別活動の中で課題等を抽出しスタッフ間、保護者の方とも共有し支援を行っていきます。
・今のところそうした活動はなかったかと思います。 ・開所して間もないので障害のない子供と交流はなかったのだと思いますので今後機会があるように期待しています。	今後、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。今のところ交流はしておりません。
	見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
・変化があってもなくても状況をいいことも悪いことも含めて伝えて頂いています。	日々の送迎や連絡帳メール、お電話、行事等の際に情報のやり取りをさせていただいております。
・変化があってもなくても状況をいいことも悪いことも含めて伝えて頂いています。	利用ガイドに記載している通り、面談希望につきましては、いつでも対応しておりますので、遠慮せずにお申出下さい。

・特にそうした会があることは知りませんでした。 ・コロナで利用を控えていた為、まだ保護者関係の交流は持てていません。 ・今はコロナでないのだと思いました。	現在のところ、保護者会等開催は予定 しておらず、必要な連絡等は、個別に報告させていただいております。また、今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していきたいと思います。
・苦情はないので。	窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
・何かあればメールや電話で常に対応してくれています。	口頭・書面・電話・SNS・メールなどの様々な方法を利用して情報伝達手段を増やしています。
	今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	個人資料は鍵付きの書庫に保存しております。
・用紙で配布されたり実際に考えられる状況の対応実施練習してくださっています。	各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能ですが、配布も視野に入れて検討していきたいと思います。すぐ確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。
・用紙で配布されたり実際に考えられる状況の対応実施練習してくださっています。	消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。今年は4月30日（金）に地震を想定した避難訓練をスタッフ児童共に行っています。また、7月15日（木）には保護者を交えた「171伝言版防災訓練」を行っています。
・とても楽しく通っており、今までで一番はまっているように感じます。通所のなかった日は「あいだっく行きたかった！」とアピールするほど。本当に通うことができて良かったと思っています。 ・行渋りもなく楽しみにして通所しています。持ち帰った作品を見せながら「つくったの」と笑顔でした。	子どもたちに楽しく通ってもらえるよう、まずは、安心・安全な環境整備を心がけております。また、活動だけでなく自由時間も含め、様々な内容の遊びや活動を引き続き準備・提供して参ります。
・いつも丁寧に対応してくださり、感謝しています。今後とも宜しくお願い致します。 ・障害に理解のある施設でその子に適した方法で個性を生かした助言や手本となる行動を示して頂いています。ゆっくりではありますが、子供は成長しています。ありがとうございます。 ・皆様の子供に関わる姿勢にこちらも活力をいただき、本人も自分を表出することができ、助かっています。	・利用者様やご家族の意見を積極的に取り入れて、より良い支援を目指していきたいと考えています。今後もお困りごとがございましたらお気兼ねなくご相談頂けましたら幸いです。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度作成　　ブロックあいだっく

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保しています。限られた空間の中で、目的別にスペースを区切り、より子供たちが活動しやすいようにレイアウトや棚・机の位置や形状にも配慮しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度の評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、評価の向上に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内で業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。また、外部研修のお知らせを掲示等により、全スタッフへの周知をおこなっています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は使用していません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			レゴブロックや工作活動の中で、課題にするものや材料や道具に様々なものを取り入れながら活動を組み立てていき、提案しています。内容も季節ごとやテーマごとに変化をつけつつ考え、固定化しないように気を付けています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、お出かけや調理など、平日では行えない特別プログラムを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングで行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			レゴブロック・工作の中で、児童の障害特性・ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。また、季節ごとのイベント等も行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアの必要な子供の受け入れは現在ありません。協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状、積極的な連携は行えていませんが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	屋外などの活動で、障害のない子供と接する機会はあるが、一緒に活動をするまでには至っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		こちらから一方的な助言等はしておりませんが、保護者様からの相談に関しては、関係機関と連携しながら適切な助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	就労などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけ迅速かつ適切な対応を心掛けています。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。

	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫を、スタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		現在、新型コロナ感染症感染防止のため行えておりませんが、あいだっく独自でのイベント(展示会など)を開催し、保護者、関係機関、地域住民へお知らせ及び招待を行い参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有をおこなっておりますが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（アトリエあいだっく川崎）

アトリエあいだっく川崎

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	3			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保しています。最近は立体作品も増えてきたことで棚の配置や形状を変え、子供たちの成長に合わせた机や椅子について検討・購入に力を入れています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	2		（＋）作業療法士がいて、とても心強い。	事業の配置基準は、利用者の数が１０人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が２人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しており、あらたに作業療法士等を各施設に配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	8	1		支援員が必要な個所で補助する形で配慮を行っています。また、転倒防止の為、引っかかりが少なく、また怪我防止の為比較的柔らかい塩ビ製の床材を敷いています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	16	1			更新毎に保護者との面談を行い、基本情報と子どもの様子を基に作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	4			アトリエ活動の中で、塗り絵から施設内の壁画・立体創作から季節に合わせたテーマの内容まで、子供たちのニーズや取り組みやすさを考えた内容を心がけています。 それぞれの子供たちの様子を活動担当スタッフと常に共有し、活動提供に反映させています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	12	3		今後、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。
保	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1			見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17			（＋）・デイの様子を細かくメールにされる為、子供の様子がよくわかる。 ・何かあった時は電話で相談ができるのでよい。	送迎時の対話や連絡帳、会議などを通して、随時確認していきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	3			面談希望者は利用ガイドに記載している通り、いつでも対応していますので、ご遠慮なくお申出下さい。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	8	・コロナ以前であれば、あったら良いと思ったことがあったが今はこういう状況なので、特に今は求めていない。	現在のところ、保護者会等開催は予定 しておりません。必要な連絡等は、個別に 報告させていただきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	5			窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、ご遠慮なくお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			口頭・書面・電話・SNS・など複数の方法を利用して情報をお伝えしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	5	1		今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	13	4		(＋)信頼している。	個人資料は全て鍵付きの書庫に保存しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	4		(＋)定期的に緊急対応のテストがあるので良い練習になるのでよい。	感染症は保護者様達からの自主申告がないと、当施設でも把握・連絡が出来ません。各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能です。確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	8			消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	2		(＋)とても楽しみにしている。心のよりどころである。	楽しんで過ごしていただけるように、毎年試行錯誤して、新たな活動内容やイベントなどを増やしている所です。
	18	事業所の支援に満足しているか	17			(＋)・毎回通う事をとても楽しみにしていて帰ってからもご機嫌である。 ・いつもとても楽しみにしている。 ・個人のニーズに対応してくれるので助かる。 ・通所を楽しみにしていて親としてもとても安心である。	アトリエあいだっく川崎では、学校から来所してから活動時間(16:00)までは、好きなテーマでの創作、個々に取り組みたいものにチャレンジしたり、リラックス(活動時間集中できるように)したりして過ごしています。本格的な活動時間は16:00～17:00を目安にしています。子どもが自ら持ち寄るテーマだけでなく、こちらからも様々な角度から画材や工程を提案し、最後まで集中できるよう、個々の特性に合わせながら、休息を適度に入れつつ取り組んでいます。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度作成　　アトリエあいだっく新中野

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保し、安全性を最優先としながらレイアウトを工夫し、快適性との両立を目指し常に配置やテーブル・棚の数等の見直しを行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっており、当事業所も新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		定期的に施設内会議を開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度の評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、評価の向上に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		事業所内で業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。また、外部研修のお知らせを掲示等により、全スタッフへの周知をおこなっています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。支援結果をモニタリングに落とし込み、次回の計画作成の際に子どもと保護者へ報告し、次の目標設定へ繋げています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は使用していません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			絵画・工作の中で、材料や道具に様々なものを取り入れながら活動を組み立てていき、提案しています。内容も季節ごとやテーマごとに変化をつけつつ考え、固定化しないように気を付けています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、お出かけや調理など、平日では行えない特別プログラムを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングで行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			絵画・工作の中で、児童の障害特性・ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。また、季節ごとのイベント等も行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアの必要な子供の受け入れは現在ありません。協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状、積極的な連携は行えていませんが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	屋外などの活動で、障害のない子供と接する機会はあるが、一緒に活動をするまでには至っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	○			日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			こちらからの自発的な助言等はしておりませんが、保護者様からの相談に関しては、関係機関と連携しながら適切な助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	就労などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速かつ適切な対応を心掛けています。必要に応じて市・区の窓口へ報告を行っております。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。

	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫を、スタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在、新型コロナ感染症感染防止のため行えておりませんが、あいだっく独自でのイベント(展示会など)を開催し、保護者、関係機関、地域住民へお知らせ及び招待を行い参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有をおこなっておりますが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（あいだっくネットα）

あいだっくネットα

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保しています。最近は立体作品も増えてきたことで棚の配置や形状を変え、子供たちの成長に合わせた机や椅子について検討・購入に力を入れています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2		（＋）作業療法士がいて、とても心強い。	事業の配置基準は、利用者の数が１０人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が２人以上となっていまして、新基準の職員配置で対応しており、あらたに作業療法士等を各施設に配置しています。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	5			支援員が必要な個所で補助する形で配慮を行っています。また、転倒防止の為、引っかかりが少なく、また怪我防止の為比較的柔らかい塩ビ製の床材を敷いています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	18	1			更新毎に保護者との面談を行い、基本情報と子どもの様子を基に作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	1			活動（ダンス、音楽、サッカー）の中で、、子供たちのニーズや取り組みやすさを考えた内容を心がけています。 それぞれの子供たちの様子を活動担当スタッフと常に共有し、研鑽して活動提供に反映させています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	7	8		今後、利用者様の意見も聞きながら必要に応じて取り入れいきます。
保	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1			見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1		（＋）・デイの様子を細かくメールにされる為、子供の様子がよくわかる。 ・何かあった時は電話で相談ができるのでよい。	送迎時の対話や連絡帳、会議などを通して、随時確認していきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3			面談希望者は利用ガイドに記載している通り、いつでも対応していますので、ご遠慮なくお申出下さい。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13		6	・コロナ以前であれば、あったら良いと思ったことがあったが今はこういう状況なので、特に今は求めていない。	現在のところ、保護者会等開催は予定 しておりません。必要な連絡等は、個別に 報告させていただきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	5			窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しおります。迅速対応いたしますので、ご遠慮なくお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1			口頭・書面・電話・SNS・など複数の方法を利用して情報をお伝えしています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	5			今後もホームページ・SNS・ブログを有効に活用して情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	18	1		(＋)信頼している。	個人資料は全て鍵付きの書庫に保存しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19			(＋)定期的に緊急対応のテストがあるので良い練習になるのでよい。	感染症は保護者様達からの自主申告がないと、当施設でも把握・連絡が出来ません。各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能です。確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	3			消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19			(＋)とても楽しみにしている。心のよりどころである。	楽しんで過ごしていただけるように、毎年試行錯誤して、新たな活動内容やイベントなどを増やしている所です。
	18	事業所の支援に満足しているか	17	2		(＋)・毎回通う事をとても楽しみにしていて帰ってからもご機嫌である。 ・いつもとても楽しみにしている。 ・個人のニーズに対応してくれるので助かる。 ・通所を楽しみにしていて親としてもとても安心である。	あいだっくネットαでは、学校から来所してから活動時間(16:00)までは、活動前に各活動の練習したり、リラックスして過ごしています。本格的な活動時間は16:00～17:00を目安にしています。活動(ダンス、音楽、サッカー)、個々の特性に合わせながら、休息を適度に入れつつ取り組んでいます。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度作成　　あいだっくネットα

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			施設面積の3分の2以上を活動スペースとして確保し、安全性を最優先としながらレイアウトを工夫し、快適性との両立を目指し常に配置やテーブル・棚の数等の見直しを行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の配置基準は、利用者の数が10人まで 児童指導員又は保育士、障害福祉経験者が2人以上となっており、当事業所も新基準の職員配置で対応しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			支援員が、必要な個所で補助する形で配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々施設内ミーティングを開き、現状の課題と改善を図っている。社員だけではなくパート・アルバイトのスタッフにも参加してもらい、共有しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			昨年度の評価表、保護者の意見を参考に、本年度の業務改善に取り組み、評価の向上に繋げていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホ ームページ等で公開しているか	○			自己評価の結果を、ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		事業所内で業務・支援に繋がる研修を不定期に行っています。また、外部研修のお知らせを掲示等により、全スタッフへの周知をおこなっています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに、子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成しています。支援結果をモニタリングに落とし込み、次回の計画作成の際に子どもと保護者へ報告し、次の目標設定へ繋げています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			あいだっく独自のアセスメントシートを契約後に保護者に書いていただいています。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は使用していません。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日々のミーティングで、個々の支援や活動に関する事柄の話し合いを行い、プログラム等の立案を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			ダンス、音楽、サッカーで色々な新しい情報や学びを取り入れながら活動を組み立てていき、提案しています。内容も季節ごとや変化をつけつつ考え、固定化しないように気を付けています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休みでは、お出かけや調理など、平日では行えない特別プログラムを行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			1人1人の課題に合わせ、個別活動・集団活動を組み合わせながらサービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前には、活動内容・児童個別課題や情報の共有等を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援終了後、毎日、全員でというのは、時間や体制的に難しいが、重要なことは共有している。支援終了後に行えなかった、支援の振り返り等については翌日のミーティングで行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせ、パソコン上に記録し、検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年ごとに、児童の課題等について職員間で話し合い検討、必要に応じ見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			絵画・工作の中で、児童の障害特性・ニーズに合わせ個別活動及び集団活動を取り入れています。また、季節ごとのイベント等も行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		サービス担当者会議が開かれる際は責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			情報共有や連絡調整を適切に行えるよう、学校との連携に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療ケアの必要な子供の受け入れは現在ありません。協力医療機関を設定し連絡体制を整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	当事業所と同様に（株）アイダックデザインが運営する相談支援事業を中心に、さらなる情報共有に努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		現状、積極的な連携は行えていませんが、必要に応じ連携を図っていきたいと考えています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	屋外などの活動で、障害のない子供と接する機会はあるが、一緒に活動をするまでには至っていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		都・区の説明会及びセミナー等へ積極的に参加できるよう調整しております。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や、送迎時に施設での様子や、家庭での様子を共有しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか	○			日々の活動においての評価・工夫等を保護者の方々に細かくお伝えできるよう日々の報告をしっかり振り返りながらメールでお伝えしています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			こちらからの自発的な助言等はしておりませんが、保護者様からの相談に関しては、関係機関と連携しながら適切な助言等を行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	就労などの家庭事情から、父母会が不必要との保護者からの意見が多く、開催しておりません。必要との声が多ければ再度検討していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速かつ適切な対応を心掛けています。必要に応じて市・区の窓口へ報告を行っております。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログや不定期での会報誌を発行し、情報発信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人資料は全て鍵付きの書庫に保管しております。

	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせ、伝え方などの工夫を、スタッフ間で共有し、意思の疎通や情報伝達の配慮に努めています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在、新型コロナ感染症感染防止のため行えておりませんが、あいだっく独自でのイベント(展示会など)を開催し、保護者、関係機関、地域住民へお知らせ及び招待を行い参加を呼び掛けています。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各種マニュアルは施設内で閲覧することが出来るよう整備しています。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		消防法の年2回実施義務を基準に、必要な訓練を行っています。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		虐待防止研修を必須で受けています。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束を行なわなければならないケースについては、保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しています。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応を行っています。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日のミーティングでヒヤリハットの共有をおこなっておりますが、口頭での共有に留まり事例集の作成には至っていません。今後事例集の作成を検討していきます。 管理者の会議を毎週1回必ずおこない、各事業所の各問題を議題に上げ、法人全体で改善策を考えています。

＜保護者向け＞放課後デイサービス集計結果（パソコンあいだっく川崎） 令和3年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	保護者様からのご意見	施設より
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	5	0	・見学をしていないので分かりません。 ・見学時にしか見ていないので、わからない。 ・パソコン以外の活動も行われているので、スペースはあると思う。	・食事用のテーブル・長机・パソコン13台を配置した上で、自由に過ごせるフリースペースも確保しており、指定基準を上回るスペースとなっております。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	2	0	・いろいろと見てくださっているので知識はあると思う。 ・利用している本人に不満等聞いたことはないので、適切であると思っている。	・事業の指定基準は、利用者の数が10人まで職員2人以上となっていまして、パソコンでは基準の倍の職員で対応しております。 また活動面でも、パソコン知識のある専門スタッフを配置しております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	10	1	・確認できていません。 ・コロナが落ち着いて見学の機会などあれば良いなと思う。	・当事業所は2階にあり、階段にスロープ等はございませんが非常用階段ではなく、住民の方が通常使用している一般的な階段になります。 怪我をしている時や、装具を着けているお子さんの場合はエレベーターも使用できます。 ※車いすの方の受け入れは行っておりませんので、予めご了承ください。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	20	1	0	・きちんと出来ていると思う。	・相談支援事業所と連携をとり、基本情報と子どもの様子を基に作成・見直しを行っています。
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	3	0	・屋内での活動が多いので、外出もあるとうれしい。 ・毎月の活動予定が出て、工夫されていると思う。 ・いつも利用者が喜ぶような工夫をしてくださっている。楽しく利用している様子が伝わる。	・それぞれの興味に合わせて、個別活動を中心に提供しています。楽しみながらパソコンの技術が身に付くよう工夫しています。季節のイベントも行っています。 ・コロナが終息したら、お出かけも再開したいと思っております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	11	0	・あれば良いと思うが、なかなか難しそう。	・今後、利用者様の意見も聞きながら、必要があれば取り入れていきますが、現在は予定がございません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3	0	・されていると思う。	・見学時・初回利用時に利用に関しての説明、あいだっく独自の利用ガイドを配布しております。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	4	0	・メールが来るのでよく分かる。 ・送迎時に話が出来ている。 ・利用中の様子を簡単でいいので連絡帳に記載していただけると安心します。	・送迎時の対話や連絡帳、会議などを通して、随時確認していきます。 ・ご利用の様子はメールで送信させていただき、紙の連絡帳の代わりとさせて頂いております（あいだっく全施設共通対応）。メールの受信が出来ていない場合はご連絡下さい。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4	3	・希望者には面談等があれば良いと思う。	・定期的な面談は行っておりません。 利用ガイドに記載している通り、いつでも対応していますので、ご希望の際は随時お申出下さい。 不安定なご様子が続く場合などに関しては、こちらから面談のご提案をさせて頂くこともございます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	5	12	・コロナ禍なので特に求めていません。 ・今後も特に必要を感じません。	・現在のところ、保護者会等開催は予定 しておりません。必要な連絡等は、個別に報告させていただきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	4	0	・できていると思う。	・窓口や解決責任者等は、「重要事項説明書」にて記載しております。迅速対応いたしますので、遠慮せずにお申出下さい。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	3	0	・メールでやり取りできている。	・送迎時の対面でのご報告を基本として、メールでもその日のご様子をお伝えしております。 また、必要時にはいつでもご連絡ください。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18	3	0	・あまり確認していないので分かりません。 ・されていると思う。	・今後もホームページ等で情報を発信していく予定です。
	14	個人情報に十分注意しているか	17	4	0	・大丈夫だと信じています。 ・していると思う。	・個人資料は全て鍵付きの書庫に保存しております。
非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	0	0	・定期的に緊急時対応のテストもあるので、良い練習になる。	・感染症情報を得た場合には、個人情報に十分配慮しながら必要に応じてお知らせしております。 ・各種マニュアルは、施設内で閲覧することが可能です。確認したい方は、施設来所時等職員へお声かけ下さい。 ・緊急時につきましては、NTTの災害用伝言サービスを取り入れ、操作訓練実施予定時にはお知らせさせて頂いております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	3	0	・避難訓練や伝言ダイヤルの操作訓練などがあり、良かった。	・消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告をして随時行っております。 ・年に数回、避難訓練や災害用伝言サービスの操作訓練を行っております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	2	0	・とても楽しみにしています。心のよりどころです。 ・いつもとても楽しみにしています。 ・毎回、楽しみにしている。 ・毎回楽しく行っています。	・楽しんで過ごしていただけるように、毎年試行錯誤して、取り組みを増やしている所です。 ・パソコン教室ではないので、「パソコンあいだっく」でしか出来ないことを大事に、活動やイベントを企画しています。 難易度の高いことに嫌々チャレンジするよりは、楽しみながらパソコンに触れて、徐々に使えるようになってもらえたら、と思っています。
	18	事業所の支援に満足しているか	19	2	0	・個別のニーズに対応してくださるので助かります。 ・こちらの要望に出来る限り対応してくれるので満足している。	利用者様やご家族の意見を積極的に取り入れて、より良い支援を目指していきたいと考えています。
その他の意見		送迎のお時間についてご希望を頂くことがありますが、基本的にはお時間の指定をお受けしておりません。ご了承いただけますと幸いです。 家庭の事情等でどうしても…という場合にはご相談いただければ、可能な範囲で対応いたします。					様々なエリアのお子さんがご利用されているため、送迎に時間がかかってしまうこともございます。ルート送迎のため、遅くなるご家庭もあり、大変申し訳ございません。 出来る限りスムーズな送迎が出来るよう心がけておりますので、何卒ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表

令和3年度　パソコンあいだっく川崎

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			食事用のテーブル・長机・パソコン13台を配置した上で、自由に過ごせるフリースペースも確保しており、指定基準を上回るスペースとなっております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			事業の指定基準は、利用者の数が10人まで職員2人以上となっていまして、パソコンでは基準の倍の職員で対応しております。また、パソコンでの活動面に専門的なスタッフを配置しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		当事業所は2階にあり、スロープ等はございませんが、エレベーターがございます。玄関は段差がなく、エレベーター → 玄関 → 室内 の流れは、バリアフリーとなっております。車いすの方の受け入れは行っておりません。
業務改善	④	業務改善を 進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			社員だけではなくパートスタッフの意見も取り入れながら、現状の課題と改善を図っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表を配布している。今後も継続して保護者の意見を参考に業務改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで毎年公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は現在行っていない。今後も予定はない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			業務・支援に繋がる研修を行っている（不定期）
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもと保護者のニーズを参考に必要な支援を盛り込み、放課後等デイサービス計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		あいだっく独自のアセスメントシートを保護者に記入していただいている。標準化されたアセスメントツール（WISC-Ⅳ等）は行っていない。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動内容はスタッフ全員で考えている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別の特性に合わせて活動プログラムを考えている。 定期的に新しい活動を提供しているほか、「月の活動」やイベントも行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		長期休暇には外出の機会を設けている。 ※現在はコロナ感染防止の観点から行っておりません。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			活動時間は個別のパソコン活動だが、おやつを皆で共に食べたり、帰りの会やイベント等を集団活動として実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			定時のミーティングではないが、随時、情報共有・送迎確認等を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援・送迎終了後や翌日に、必要に応じてその日一日を振り返っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の支援の記録は保護者への報告と合わせてパソコン上に記録および、印刷して保管している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一回モニタリングを行い見直ししている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			基本的にはパソコンを使った活動を提供しているが児童に合わせてお絵描きやクラフト、ゆっくりする時間を設けて支援している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議が開かれる際は施設長が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			送迎の連絡や帰りに引継ぎなど学校とは連絡調整を行っている。 行事予定表は毎月保護者様から頂けている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	今現在、医療的ケアが必要な児童はいない。今後、受け入れる際は連絡体制を整える。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	現状は連携はしていないが今後、必要なケースがあれば連携していきたい。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	必要なケースがあれば連携していきたい。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童によって必要な場合は、電話連絡やミーティング、見学等を通して支援センター等と連携している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	必要なケースがあれば連携していくが、現状は予定がございません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加していない。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時の伝達や一日の連絡メール等で情報発信及び情報共有に努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	現在は行っていない。要望があれば考慮していく。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時に説明を行っている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		こちらからの定期的な保護者への支援等は行っていない。保護者からの相談があれば、随時助言等を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在保護者会は行っていない。コロナ禍もあり、必要ないというご家庭が大半のため、今後も予定はない。

	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			できるだけ迅速に対処している。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			会報誌（あいだっく通信）を発行し、情報発信している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は全て鍵付きの書庫に保管している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			相手に合わせての伝え方の工夫をスタッフ間で共有している。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所の行事に地域住民を招待はしていない。今後も予定はない。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		感染症については、保健所の指示に基づき対応し、保護者へは随時状況等をメールで報告している。各種マニュアルは施設内で閲覧することができる。 保護者様から頂いた近隣の感染症情報は利用報告メールの特記にて配信している。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防法の年2回実施義務を基準に消防署に計画連絡・実施・報告して随時行っている。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止研修は必須で受けている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束を行なわなければならないケースはないが、今後そのような場合は保護者の了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載する。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーの子どもについては保護者と連携を図り、指示に基づき対応している。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		毎日の反省会や日常でヒヤリハットの共有はしているが事例集は作成していない。